

疑問は会場でお確かめ下さい!!

私たちは積極的に構造見学会を開催し、皆様の家づくりに対する疑問にお答えしています。一生に一度の経験、そして最も高価な買物であるマイホームだからこそ、建てる前に、取得する前に、しっかり見て、聞いて、確かめて、納得のいく家づくりを実現してください。後悔先に立たず、そして後悔は一生、見学会は1時間、この1時間を惜しまないでください。



見学会場は外断熱二重通気工法のパッシブソーラーハウスです

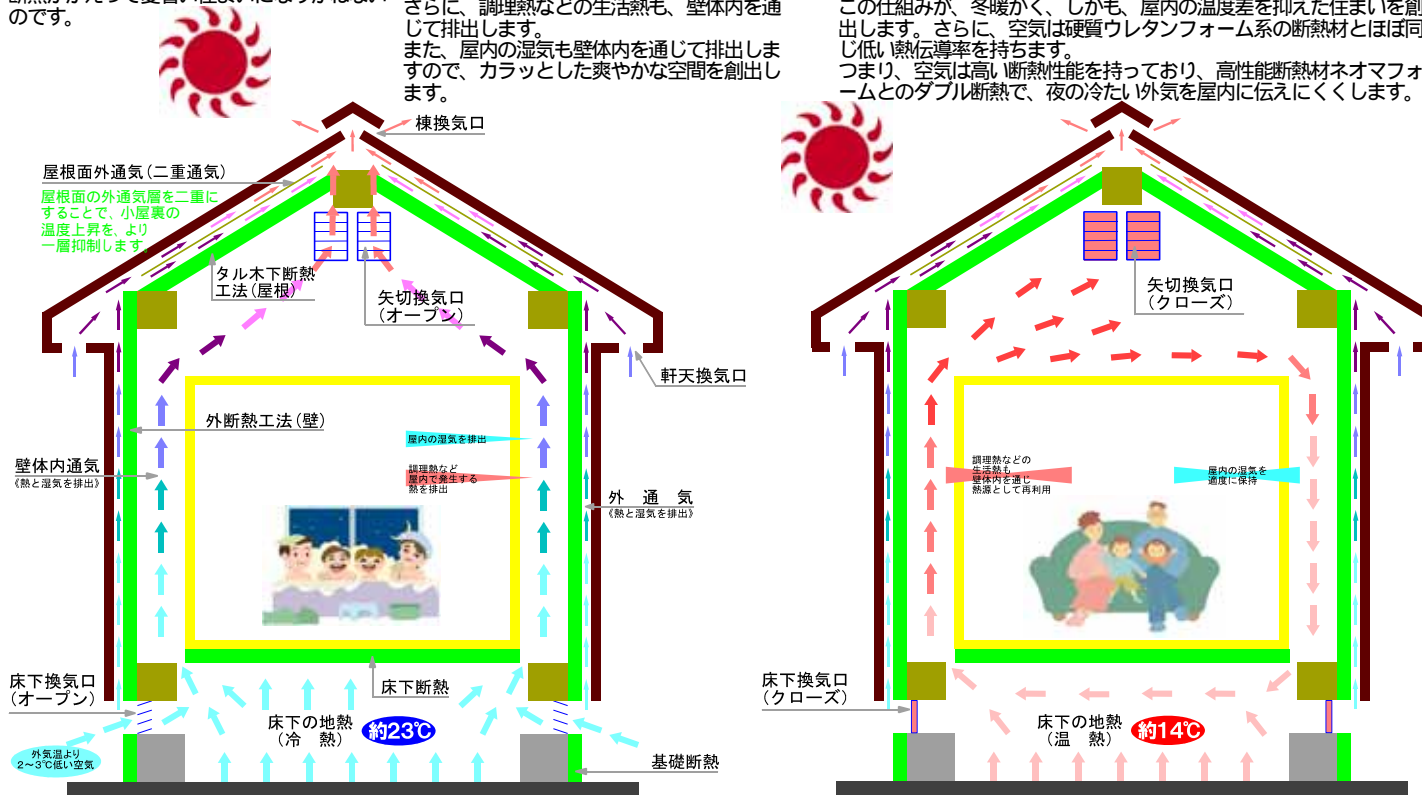
夏はTシャツ **夏** SUMMER 冬はセーター **冬** WINTER 衣替えする住まいです

壁体内通気のない家では、壁内と屋根裏で温度が上昇した空気の逃げ場がなく、屋内を熱くしてしまいます。さらに、いったん温まってしまった空気は冷めにくく、これが熱帯夜の原因でもあるのです。また、高気密高断熱の家になればなるほど温まってしまった室内は冷めにくく、高気密高断熱がかえって夏暑い住まいになりかねないのです。

空気が温まると上昇する性質を利用し、壁内と屋根裏で温度が上昇した空気を屋外へ排出します。それに伴い、温度の低い床下の空気や外気が上昇します。これらの空気の流れにより、夏涼しい住まいを創造します。さらに、調理熱などの生活熱も、壁体内を通じて排出します。また、室内の湿気も壁体内を通じて排出しますので、カラッとした爽やかな空間を創出します。

冬は矢切と床下の換気口が完全に閉じます。夏場と同じように温められた空気は上昇しますが、換気口が閉じた状態なので、暖かい空気が逃げずに、非日射面(北側など)へと流れていきます。その空気に押しやられ、非日射面の空気が日射面(南側など)に回ってきて温められます。この空気の循環が行われることにより壁体内、屋根裏、床下の空気全体が温まります。この仕組みが、冬暖かく、しかも、室内の温度差を抑えた住まいを創出します。さらに、空気は硬質ウレタンフォーム系の断熱材とほぼ同じ低い熱伝導率を持ちます。つまり、空気は高い断熱性能を持っており、高性能断熱材ネオマフォームとのダブル断熱で、夜の冷たい外気を屋内に伝えにくくします。

おん木造であることが意味があるのではありませんか？
 どん長寿な家であるならば、健康な家であるべきではありませんか？
 どん健康な家であるならば、快適な家であるべきではありませんか？
 どん一年を家を通して快適な家であるべきではありませんか？



至矢板 JR宇都宮線 西那須野駅 至白河

場所が分からない時には 090-2729-3511へ

会場

家づくりに必ず役立つ冊子、差し上げます

なんと全32巻

- 契約に際する注意点はこちら!!
- シックハウスが気になる方にはこちら!!
- 住宅ローン資金計画に関してはこちら!!
- 土地をお探しの方にはこちら!!
- オール電化のことならこちら!!
- 間取りを考える際にはこちら!!

栃木の家づくり推進委員会

HASEGAWA HOME

(長谷川工業株式会社)

那須塩原市東三島6-393-3 FAX0287-37-9700

フリーダイヤル 0120-38-1950

E-mail ii-ie@hasegawahome.com

URL http://www.nasu-ie.com

http://www.hasegawahome.com

リフォーム相談会 同時開催 増改築、水まわりリフォーム、太陽光発電、電化リフォーム、断熱強化リフォームなど、お気軽にご相談下さい。(見積無料)